

平成 27 年度大学まちづくり政策形成事業 研究報告書

職 位 教授
氏 名 森彰夫

研究課題名

グローバル・セミナーを通じた酒田市グローバル人材育成の
仕組みづくりに関する調査研究

研究期間

平成 27 年 6 月 1 日～平成 28 年 3 月 25 日

研究経費

研究経費 (総額)	使用内訳 (円)				
	備品費・ 用品費	消耗品費	賃借料	書籍代	その他
448,811	202,500	5,000	96,984	0	144,327

* 備品費は 1 品 10 万円以上のもの。用品費は 1 品 3 万円以上 10 万円以下のもの。
消耗品費は 1 品 3 万円以下のもの (いずれも税込)

メンバー
及び
役割分担

森彰夫教授：統括、講義
松田憲教授：講義
狩野晃一准教授：講義
ミルゾサイド・スルトノフ准教授：講義、合宿
菅井マリー専任講師：講義
シャザダナイヤール・ジハン准教授：講義
ティモシー・バンティング助教：講義、合宿
浦山恭子大学戦略推進室事務主幹、若木保美研究支援室主事：広報、合宿
引率

* 広報および報告書の作成は教員全員で行った。

研究の実施スケジュール

チラシ印刷：6/1～6/7

高校訪問説明：6/8～6/30 酒田東、酒田西、酒田光陵、庄内総合、遊佐、鶴岡南、鶴岡北、鶴岡中央、鶴岡東、鶴岡工業、羽黒、山添、庄内農業

セミナー：8/6～7

開催場所：東北公益文科大学遊佐セミナーハウス、東北公益文科大学酒田キャンパス

		9:30-10:30	10:30-11:00	11:00-12:00	12:00-12:30	12:30-13:30	13:30-14:30	14:30-15:00	15:00-16:00	16:00～
8月6日(木)	201教室	ミルゾサイド・スルトノフ准教授、International Economics: Globalization and it's impact for a prefecture like Yamagata in English and Japanese	ILA course profile, フリートーキング	松田憲教授 "Intercultural Studies 101: What is culture?" mainly in English and in Japanese if necessary	フリートーキング	昼食会:フアカルティ・クラブ	森彰夫教授、International Relations: Nation, State, and Cosmopolitanism in English and Japanese	Study abroad video, フリートーキング	シャザダナイヤール・ジハン准教授、International Business: Sharp's Global Expansion Strategy	フリートーキング合宿:遊佐セミナーハウス:ミルゾサイド・スルトノフ准教授、ティモシー・バンティング助教
	202教室	菅井マリー専任講師、Comparative Culture in English	フリートーキング	狩野晃一准教授、"English: a global language?" mainly in English, but explain in Japanese where necessary	Study abroad video, フリートーキング		シャザダナイヤール・ジハン准教授、International Business: Toyota Production System in English	フリートーキング	ティモシー・バンティング助教、"The best ways to learn vocabulary (in a second language)" in English	
	203教室	シャザダナイヤール・ジハン准教授、International Business: Toyota Production System in English	Study abroad video, フリートーキング	森彰夫教授、International Relations: Nation, State, and Cosmopolitanism in English and Japanese	フリートーキング		狩野晃一准教授、"English: a global language?" mainly in English, but explain in Japanese where necessary	フリートーキング	松田憲教授 "Intercultural Studies 101: What is culture?" mainly in English and in Japanese if necessary	
8月7日(金)	201教室	菅井マリー専任講師、Comparative Culture in English	フリートーキング	狩野晃一准教授、"English: a global language?" mainly in English, but explain in Japanese where necessary	フリートーキング	ランチ:カフェテリア	シャザダナイヤール・ジハン准教授、International Business: Toyota Production System in English	フリートーキング	ティモシー・バンティング助教、"The best ways to learn vocabulary (in a second language)" in English	アンケート・レポート作成、カフェテリア前で全員で記念写真撮影
	202教室	ミルゾサイド・スルトノフ准教授、International Economics: Globalization and it's impact for a prefecture like Yamagata in English and Japanese	フリートーキング	松田憲教授 "Intercultural Studies 101: What is culture?" mainly in English and in Japanese if necessary	フリートーキング		森彰夫教授、International Relations: Nation, State, and Cosmopolitanism in English and Japanese	ILA course profile, フリートーキング	シャザダナイヤール・ジハン准教授、International Business: Sharp's Global Expansion Strategy	アンケート・レポート作成、カフェテリア前で全員で記念写真撮影
	203教室	シャザダナイヤール・ジハン准教授、International Business: Sharp's Global Expansion Strategy	ILA course profile, フリートーキング	菅井マリー専任講師、Comparative Culture in English	フリートーキング		ティモシー・バンティング助教、"The best ways to learn vocabulary (in a second language)" in English	フリートーキング	ミルゾサイド・スルトノフ准教授、International Economics: Globalization and it's impact for a prefecture like Yamagata in English and Japanese	アンケート・レポート作成、カフェテリア前で全員で記念写真撮影

研究費の支出		
費目	積算内訳	金額(円)
用品費・ 備品費	タブレット端末 5 台	202,500
	小 計	202,500
消耗品費	チラシ用コピー用紙	5,000
	小 計	5,000
賃借料	送迎用バス借上げ	54,000
	合宿用寝具	42,984
	小 計	96,984
その他	参加者夕食費	29,583
	参加者昼食費、朝食費	93,300
	参加者保険料	9,444
	入浴料・あぼん西浜	12,000
	小 計	144,327
研究費合計		448,811

研究報告

アンケート結果では、33人が本学に国際教養コースがあることを知らなかったと回答しているが、グローバル・セミナーに終了後に、42人が国際教養コースに関心を持ち、30人が国際教養コースで学ぶことに前向きな回答をしている。参加者の大半が、国際教養コースの専門科目を原則英語で授業を行っていること、本学がグローバル人材の育成を目標の一つに掲げていることを、積極的に評価している。初めての試みで至らぬところもあったが、アンケート結果を見ても、本セミナーが概ね好評で、本学の国際教養コースにおいてグローバル人材を育成していることを周知するよい機会であったといえる。

表 アンケート結果

1. あなた自身について	そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない
受講前の段階におけるこのセミナーへの関心は高かったですか	18	20	14	2
セミナーに意欲的に取り組んだと思いますか	14	34	6	1

セミナー内容を理解することができましたか	9	34	12	0
セミナーで扱った分野に関する専門知識・技術は身につきましたか	4	38	12	0
セミナーの内容について受講前と比較して関心が深まりましたか	29	22	2	2
このセミナーの受講を他の学生にも勧めたいと思いますか	32	18	3	2
総合的に見てこのセミナーを受講してよかったですか	30	22	1	2
このセミナーを通してコミュニケーション力・発信力は向上しましたか	11	32	9	1
このセミナーを通して国際感覚は向上しましたか	25	23	5	1
高校の担任・進路の先生にグローバル・セミナーに参加した報告をしたいと思いますか	26	25	3	0
2. 教員・セミナーについて	そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない
あなたにとって教員の教え方は分かりやすかったですか	24	27	3	0
教員の話し方は聞き取りやすかったですか	19	32	3	0
教員はセミナーの中で学生参加（挙手して発言、議論等）を促しましたか	36	12	5	2
3. 東北公益文科大学国際教養コースについて	そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない
公益大に国際教養コースがあることを知っていましたか	12	10	6	27
グローバル・セミナーに参加して公益大国際教養コースに興味をわきましたか	9	33	8	4
公益大国際教養コースの専門科目は原則英語で授業を行っていますが、よいことだと思いますか	40	12	1	1
公益大は、グローバル人材の育成を目標の一つに掲げていますが、よいことだと思いますか	44	8	1	1
このセミナーを受講し公益大国際教養コースで学びたいと思いましたか	3	27	14	9

表 参加者内訳

地域	高校名	人数	内訳	3年生	2年生	1年生	不明
酒田 31人	酒田東高校	24人	男子4人、女子19人	1人	11人	9人	2人
	酒田西高校	2人	女子2人		1人	1人	
	酒田光陵高校	2人	女子2人		2人		
鶴岡 30人	羽黒高校	19人	男子3人、女子16人		1人	18人	
	鶴岡北高校	5人	女子5人		2人	3人	
	鶴岡中央高校	3人	男子1人、女子2人		3人		
	鶴岡工業高校	2人	女子2人		2人		
	鶴岡高等専門学校	1人	男子1人		1人		
合計		57人	男子9人、女子48人	1人	23人	31人	2人

参加者の内訳を見ると、男子9人、女子48人と、女子が大半を占め、1年生が31人、2年生が23人、3年生が1人で、1年生が半分以上を占めた。

セミナーでの参加生徒からは、主なコメントとして以下のような感想が聞かれた。
・英語の授業は理解するのがとても難しかったが、自分の英語力の向上につながってよ

かったと思う。

- ・グローバル人材など、あまり物事を考えたことがなかったので、新たな発見が多くあった。
- ・留学している人や留学から帰ってきた人たちの話を聞いて、海外に関心を持った。
- ・今までは語学力ばかり重視していたが、国際関係や文化などを知ることも大切だと思ったり、興味を持つことができた。

担当した教員からは、主なコメントとして以下のような感想が聞かれた。

- ・学校ごとにクラス分けした方が安心して活発に参加してもらえるのではないかという意見もあったが、アルファベット順にランダムにクラス分けしたことによって、他校生から刺激を受けたり、他校生と知り合いになることができよかった。
- ・セミナーの中でタブレット端末を使用し、英語での検索を体験してもらうことができ、実用的であった。
- ・（遊佐セミナーハウスの体験宿泊を担当した教員）当初は大変だと思っていたが、とても楽しくよい企画だと思った。

高校での授業よりさらに専門的な英語や国際教養に関する科目の授業を体験する機会を設け、グローバルな活躍の土台となる語学や海外への関心、問題意識を形成するという当初、期待されていた成果は得られたと考えられる。

これらのグローバル人材育成に必要なノウハウとしては、帰国子女のように子供のころから英語で教育を受けてきた生徒と違い、専門用語や概念を日本語でも理解できない場合、英語だけで説明しても理解されないため、日本語でも説明する必要があり、パワーポイントなどのセミナー資料にも工夫が必要であることが分かった。これらの成果を酒田市に還元し、来年度以降のセミナーの充実化を図りたい。

来年度への提言

1. 90分授業を8コマ開設し、在学生の履修にも解放されていることが求められる入学後に1単位を与える仕組みは、教員・高校生双方の負担が大きく改善策を検討すべきである。
2. セミナーで教員が不足する場合はネイティブの非常勤講師を1~2人採用し、長期留学経験者もTAとして採用すべきである。
3. 参加者は3年生と2年生を優先すべきである。
4. EAP教育には15人のクラスが望ましく、各校からの参加者定員を5人程度とし、全体では60~70人の定員とすべきである。
5. 宿泊は、管理人が不在で食事・寝具サービスのない遊佐セミナー・ハウスではなく、簡保の宿を半額補助で利用させた方がよい。



タブレット端末を使用して検索



セミナーの様子



遊佐セミナーハウスの体験宿泊



カフェテリアで集合